

会 議 録

会 議 名	第 2 5 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 5 回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	令和元年 1 0 月 1 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 1 時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 生活室		
出 席 委 員	大島委員、大野委員、横須賀委員、長坂委員、杉井委員		
欠 席 委 員	東委員		
事 務 局 員	岡本主任、山本非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	1 報告事項 (1) 小金井市貫井北センター・東センタープロポーザルについて (2) 成人大学講座について 2 協議事項 (1) 来年度予算について 3 その他 日程の確認について		
会議結果(要旨記録)			
<p>司会：杉井委員</p> <p>1 報告事項</p> <p>(1) 小金井市貫井北センター・東センタープロポーザルについて</p> <p>杉井委員：それでは小金井市貫井北センター・東センタープロポーザルからお願いします。</p> <p>岡本分館長：小金井市貫井北センター・東センターの運営事業者を募集している。今月 2 5 日まで募集期間としている。その後、選考を行い、早ければ 1 月ごろ事業者が決定する予定である。</p> <p>横須賀委員：職員は全員代わるのか。</p> <p>岡本分館長：それは今の段階では何とも言えない。仮に他の事業者になっても、新たな事業者には雇われて働くという選択肢もある。</p> <p>杉井委員：契約期間は何年間か。</p> <p>岡本分館長：一応、5 年間で予定している。</p> <p>大野委員：事業者が変わったとき、部屋の貸し借りとかに影響があるのか。</p> <p>岡本分館長：部屋の利用には変更はない。公民館が実施している講座の講師等が変わってくる可能性がある。</p> <p>大野委員：宮地楽器ホールも同様に選考していると聞いた。</p> <p>岡本分館長：大野委員の言っているとおりと聞いている。本日は、募集が始まったので、その報告をさせてもらった。</p> <p>(2) 成人大学講座</p>			

岡本分館長：本日、金子が休みのため、次回改めて報告をさせてもらおう。参加された企画実行委員の方から感想をいただければと思う。

長坂委員：初めて参加した。農工大学が何を指すかなど、知ることができた。素晴らしい講座であり、今後も継続できればと思う。

大野委員：2回目はA I、3回目はヒヤリハット。2回目のA Iは、田中先生が研究していたてんかんという病気の診断につかいていけないかということから始まった。3回目のヒヤリハットは、ドライブレコーダーなどのことも含めて話があった。

2 協議事項

(1) 来年度予算

岡本分館長：前回の会議の際に来年度の野外研修について整理をさせてもらった。今回は、修繕や事業について確認をしたい。まず、修繕は、非常口階段の壁の修繕、喫煙所の窓の鍵、ロールスクリーンの修繕をだしている。

横須賀委員：エアコンの修繕はどうなるのか。

岡本分館長：今年度中に対応する予定である。それ以外に、視聴覚室の扉を支えている物が折れてしまい、その対応が難しいため、扉の修繕がいくらかかかるかなど調整が必要となっている。扉の必要性や修繕金額の事も含めて調整が必要と考えている。

他に家事実習室の食器の買い替えについて準備を進めている。

その他、椅子も壊れているのが多いので、その買い替えも要求したいと考えている。

それ以外では何か気づいた点があればお聞きしたい。

横須賀委員：使用料をとって、その入ってきた収入で備品を買うことはできないのか。

岡本分館長：使用料をとる話は、行革の中で検討を続けてきている。ただし、有料化に反対する方もいる。有料化には整理すべきことも多く、予約する時間帯の考え方の整理が必要となる。会議室は時間にならないと部屋に入れない。しかし、緑分館では、10分前に部屋が空いている時のみ事前に準備をすることを認めている。次に、収入として入ってきた金額を全て公民館のために使用する約束はできない。

大野委員：他にも教育だから有料化できないのではないか。

岡本分館長：おっしゃるとおりである。教育は無料と言う認識があり、その点の整理も必要だと考える。

大野委員：有料化するときでも古い備品でもよいのか。

岡本分館長：その場合、我々としては言えることは一つで「古い備品、施設等であるが、有料でお使いになるか。」と聞くことしかできない。借りている人はそれを承諾して借りているものと考えている。

杉井委員：授乳できる場所の検討をお願いしたい。テントみたいなものもあるらしい。2階にもおむつ替えのスペースがほしい。

岡本分館長：テントについては確認してみる。他がなければ事業についてご意見をいただきたい。成人学校の整理をしており、来年度、新たな事業を計画していきたい。市民講座もテーマを決めたい。国際交流イベントも対象とする国を決めたい。成人大学講座のテーマも決めたい。

大島委員：市民講座のテーマは大枠で良いか。

岡本分館長：そのとおりである。

長坂委員：成人大学講座は、農学部でよいか。

岡本分館長：そのとおりである。

長坂委員：農工大学の農学部の中には、生物関係の学科もある。

岡本分館長：生き物をテーマにしたことはなく、面白いと思う。次回、各学科でやっていることを整理して配付する。

3 その他

岡本分館長：まずは山本からお願いします。

山本非常勤：前回、高齢者学級の野外研修の先を提案いただき、調べてみたところ、渋沢栄一記念館のほかにも見学ができる場所が近くにあり、駐車場も無料となっており、時の人なのでそちらに行こうと考えている。鉄道博物館の近くに造幣局の博物館があるので、両方を見る方向で行こうと考えている。

岡本分館長：スケジュールを裏面に記載している。野外研修関連で、10月24日が夢農園の野外研修、11月9日が生活日本語教室野外研修がある。野外研修を見てもらう意味でも長坂委員が来られればよいが予定はどうか。

長坂委員：10月24日なら予定があいている。

岡本分館長：了解した。

次回の会議 令和元年11月5日（火）午前10時

公民館緑分館 学習室 司会：長坂委員